

令和4年度 外国語 授業改善推進プラン

大田区立入新井第四小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 学習したことを使えるように活動の仕方やワークシートを工夫したので、読むこと、聞くことの正答率が高かった。
- ・ 基礎は目標値を達成していた。基礎は身に付いた。

(2) 課題

- ・ アルファベットを書くことに慣れさせるように取り組み、読むことと書くことを関連させ、発音の仕方と書き方に慣れさせるようにしたが、書くことが目標値を下回った。取り組みをさらに工夫していく。
- ・ 児童の関心が高まる話題から学習を展開したり、授業中に声をかけるようにしたりして、主体的に取り組めるようにしたが、主体的に学習に取り組む態度が目標値を下回った。取り組みをさらに工夫していく。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第6学年	正答率 -2.0ポイント		

(2) 分析（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
目標値±0ポイントだった。	目標値を5.7ポイント下回った。	目標値を13.7ポイント下回った。

3 授業改善のポイント（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
アルファベットを書くことに慣れさせる。 読むことと書くことを関連させたり、ゲーム活動などを通して楽しみながら取り組むようにしたりして、発音の仕方と書き方に慣れさせる。	学習したことを使えるように活動の仕方やワークシートを工夫する。 活動の目的や場面、状況等を明確にし、相手意識をもった会話や伝え合いができる場面を設定し、児童が考えを形成しやすいようにする。	児童の関心が高まる話題から学習を展開したり、目的を意識できるようにしたり、授業中に声をかけるようにしたりして、主体的に取り組めるようにする。

